

白い森小国から

全国的に残暑が厳しいようですね。小国町もいつしか夏になり、盆前までは若干寒かったりもしましたが盆過ぎあたりから残暑が厳しく、夏らしくなりました。いくら残暑が厳しくても冬の寒さに比べたらいくら暑くても平気。何の問題も無い。夏、最高～！残暑、最高～です！！

文／今 修
写真／K-PRODUCTS



構想から5～6年 遂に夢が叶いました！

今年の夏は、俺にとって忘れられない暑い夏になりました。

地元の小国町に待望のオフロードコースが完成したのです。いや～、ここまでの道のりは長かった。

一度は諦めかけたオフロードコース常設だったけど、色々な方の応援があり、構想から5年？6年？かかったけど実際に完成して、心の底から喜んでいます。

場所は会社から15分程度のところなので、走りたくなったら朝でも晩でもすぐに行ける。こんな時だけ山に囲まれた田舎に生まれて良かったと思ったりしますね(笑)。

広さは3町歩(9,000坪)なので、それほど広くはありませんが、それなりに内容の濃いコースに仕上げていきたいと思います。

現在は1周700mのダートコースとモーグルコースが3か所、V字コースが2か所、四方八方から登れるデカイ山が1つと小さい山が2つあります。3か所のモーグルコースは、深さと穴から穴までの距離が全て違うので、自分のレベルに合わせて楽しめます。一か八かの肝試しコースはあえて作って



雑草ではありません、端から端までピッチリとワラビが生えています。初めて見たときは、あまりの凄さにビックリ！

ません。ライン取り次第で、難しくもなるし簡単にクリアすることが可能。ノーマル車でも十分に楽しめることができます。

今後はこの場所を使って走行会はもちろん、新車の試走、デモカーやコンプリート車などのテスト走行、パーツ開発時のデータ取りなどを行っていきます。

草刈り機に代わりジムニーで 広大なワラビ園を整地する

コース作りは7月の上旬から始まりました。元々この場所はワラビ園で、作業は1m以上に伸びたワラビの撤去作業から始まりました。普通は草刈り機を使っての作業だけど、そんな事をしていたら何日あっても終わらないぐらい伸びている…。こんな時こそジムニーの出番だ！

お手伝いに来てくれた常連さんやチーム員で一斉にジムニーを走らせて、ジムニーと同じぐらいの高さまで伸びたワラビを踏み倒しちゃいました。

これが意外にはかどりで、2時間程度で殆どのワラビは倒れて地面の形状がわかるぐらいに！

せっかくここまで綺麗にしたのだからついでにちょっと走ろうか！なんて事になり、午



我々の得意技はジムニーを活用する事！このワラビ除去方法には、地元の人ビックリしていました(笑)。

後からは皆で軽く走り初日の作業は終了。

1週間後の日曜日は古い切り株の除去作業ですが、ここでもまたジムニーが大活躍しました。人力ではかなり手こずる切り株がたくさんあったのですが、ワイヤーを切り株に引っ掛けてジムニーで引っ張ると、面白いようにポコポコ抜ける。抜けた切り株は軽トラに積んで邪魔にならない場所に捨てる。古い切り株で空洞になっている物は、マムシが潜んでいる場合が多く、今回もやはりマムシを1匹発見しました。

生きたマムシは高値で売れるのです。生きたままのマムシを水の入った一升瓶に入れ、約一年定期的に水を交換して、水が汚れなくなったら焼酎を入れてマムシ酒を作る。すると一升瓶1本で約20,000円になるとか！いくら20,000円でも俺にはそんな殺生は出来ないの、枝を使い丁寧に引っ越ししてもらった。切り株を約30株移動したところで二日目の作業は終了！残すはいよいよ重機を使っての作業だ。

仲間の協力で実現したコース 進化と変化がテーマです

全く何もないところからコースを作っていくと言う事は意外に難しい。



切り株の除去作業は大変だけど、意外に楽しかった～。でも古い株にはマムシがいるので要注意！！



オペレーターは義兄の「春ちゃん」にお願いした。さすがはプロ！自由自在に扱い、ひとりで完成させたのだ。



なるべくコケないように！コケても怪我しないように！地元の神主さんに依頼して安全祈願を行いました。

自分達で走るだけのコースなら簡単に出るのですが、初心者からベテランまで走らせるとなると危険も伴うので考えなければならない。また、この限られた中にダートコースとモーグルコースを作るとなると…。俺にはちょっとピンと来ません。

そこで、ここ小国町古田地区にオフロードコース常設の話が始まった頃から、コースレイアウトはDBレーシングの小野さんをお願いしてありました。

地元建設会社と打ち合わせ後、1台の重機で約1週間かかりましたが、ようやくある程度の形が出来上がりました。

こんな感じで出来たばかりのオフロードコースを、お盆休み中に毎日走りまわって少しずつ手直しました。しかし、自分達の構想しているコースができるまではもう少し時間がかかるようです。

今後も少しずつではあるが改良をしながら手を加えていく予定です。また、毎年コースを変えていくことも予定しています。初心者から上級者まで遊べるコースなので、是非一度来て見て下さい。

今回のオフロードコースを作るにあたり本当に色々な方に応援、お手伝い頂きました。楽しい時だけ付き合うのは簡単ですが良い時も悪い時も、こうやって付き合ってくれる仲間は自分にとって一番の宝物です。

小国町の魅力は豊かな自然 オススメの温泉もありますよ

もし田舎町の小国に来られるなら、オフロードコースだけではなく+αを楽しんでください。



ここまで立派なコースになるとは誰も想像していなかったと思います。これから手を加えていきます！

小国町には飯豊温泉が湧き出ている、梅花皮荘(かいらぎそう)・川入荘(かわいりそう)・飯豊山荘(いいでさんそう)の3つの天然掛け流し温泉があります。

この温泉は自分が書いている楽天店長ブログでも度々登場する温泉ですが、本当に良いお湯です！3軒とも小国町の玉川方面に集中していますので、3軒を1日かけてゆっくりと廻ってみてはいかがでしょう？勿論宿泊もOKです。

飯豊温泉はおよそ800年もの昔、熊が湯で傷をいやしているところを熊狩りのマタギが見つけたのが始まりと伝えられています。

病氣やけがが治ると評判になり、かつては険しい山道を越えて老若男女が湯治小屋へ通ったと言われています。現在は交通が便利になり、美しい自然を眺めながら入浴を楽しめます。胃腸病・外傷後遺症・リウマチ・痛風・慢性婦人病などに効くようです。

源泉にもっとも近いのは飯豊山荘ですが、自分のお勧めは梅花皮荘です。何故お勧めかというと…風呂が大きいことと若干お湯がぬるいので、長時間浸かっていられるから！それと、そんなに有名ではないので、いつ行っても混んでないのが最高！いわゆる秘湯って感じですかね！

他にも天然温泉ではありませんが、小国町五味沢地区にある、「りふれ」という交流センター内の風呂もオススメ。ヘルストン麦飯石人工温泉なので、温泉としての魅力はちょっと乏しいけれども、すぐ横にオートキャンプ場があります。また脇に流れている川ではカジカが網ですくえるなど、子ども連れ

でのキャンプには最高の環境！これからの季節は素晴らしい紅葉も楽しめますよ！！

オススメは、まだあります。オフロードコースに向かう途中の左側にある「大宮子易両神社」です。神社や寺などは若い人には興味ないかもしれませんが、ジムニー乗りの方は意外に中年が多いという事なのでちょっと触れておきます。

地元にながら自分も最近までしなかったのですが(笑)、この神社の歴史は古く、今年で1300年目を迎えたとか！生命の守護神として大宮の里に社殿を造営し、以来、特に安産・子授・子育ての神として広く信仰され、現在でも安産・子授・子育ての神として近県の参拝者が多く訪れています。先日、地元にながら自分も初めてこの神社の古い建物の方に入ったのですが、福島野口英世の生家のようなものでした。

この大宮子易両神社は今年の9月15日・16日、鎮座千三百年祭を行う予定です。小国町は田舎町なので近代的な物はありませんが、ゆっくりとした時間を過ごせる場所は色々あるのです。

ちなみに、オフロードコースは完全予約制ですので、前日までに電話予約が必要です。ジムニーに乗って家族を連れて、是非遊びに来て下さいね！

また9月23日(日)は、毎年恒例のk-proジムニーミーティングを開催致します。今年で9回目となります。場所は小国町オフロードコースです。詳しい詳細はk-proオフィシャルサイトで！！

<http://www.k-products.jp/>